

英米文学科同窓会 第14回総会記念講演

3 単現に-s を付けるのはなぜ？

—英語史から英語の不思議を読み解く

講師 寺澤 盾 氏 (青山学院大学文学部英米文学科教授)



東京大学大学院人文科学研究科英語英文学博士課程単位取得満期退学、ブラウン大学大学院博士課程修了(Ph.D.)。東京大学大学院総合文化研究科教授を経て、2021年4月より青山学院大学文学部英米文学科教授。1997～1998年オックスフォード大学にて在外研究、2008～2009年ハーバード大学で客員研究員。

専門は英語史、中世英語英文学。単著として、*Nominal Compounds in Old English: A Metrical Approach* (Rosenkilde and Bagger, 1994)、『英語の歴史』(中公新書、2008年)、*Old English Metre: An Introduction* (University of Toronto Press, 2011)、『聖書でたどる英語の歴史』(大修館書店、2013年)、『英単語の世界』(中公新書、2016年)。

私の専門は英語史ですが、2021年4月に青山学院大学に異動してからは、20世紀以降の現代英語をテーマにした授業(とりわけゼミ)も担当しています。英語史、つまり英語の歴史的研究と言うと過去の古い英語を対象にしているといった印象が強いかもかもしれません。そのため、現代英語が私の専門の英語史とどのように結びつくのか不思議に思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、英語のたどってきた歴史を知ること、現代英語をより深く理解することができます。

さて、ビートルズの Help! というアルバムに収録されている Ticket to Ride (涙の乗車券) という曲をご存知でしょうか。これは自分のもとを離れていく女性への思いを歌ったものですが、その歌詞のリフレインに She's got a ticket to ride. But she don't care. というくだりがあります。この曲を初めて聴いたのは中学の頃でしたが、なぜ She doesn't care. とならないのか不思議に思った記憶があります。英文法の事項の中でも基本中の基本と言えるのがいわゆる「3単現の-s」ですが、1・2人称単数現在や複数現在では語尾が付かないのになぜ3人称単数現在(より厳密に言えば直説法)のときだけ動詞に-(e)s という語尾を付けるのでしょうか。また、Ticket to Ride の歌詞にある she don't care. は、間違った英語なのでしょうか。

3単現の -s とともに人称代名詞も英文法の基本と言えますが、次のような疑問を持ったことはなかったでしょうか。1人称代名詞と3人称代名詞では単数形と複数形が形態的に区別されているのに、なぜ2人称代名詞では単数の「あなた」であっても複数の「あなたがた」であっても同じ you なのか。

本講演では、現代英語の文法に見られる不思議を取り上げ、英語史の観点からその謎解きをしてみたいと思います。(講師)

